Memo 10\_14

Azureで学習を回せるようにしてみた

Loss関数の拡大倍率をいろいろいじって見たけど

トレーニングデータのmaeが327(lossを3000倍にして計算これは元のスケールに戻していることに相当)

モデルを変更した

sl と max\_tpをつかって予想することにする

また30分毎のデータにするのではなく10分毎のamd outputデータを用いて

10分毎のoutputデータを予測させて最後に30分毎にするというモデルにした

これにより学習データが増えたのと、細かな変化に対応しやすくなったと思う

10分毎のデータにしたこによってchunk\_sizeなどが変わった49 → 144

正規化と標準化のどちらかを使うかを決定

今回はmax minの範囲が特にminが決まっているのmin-max正規化を用いることにする